

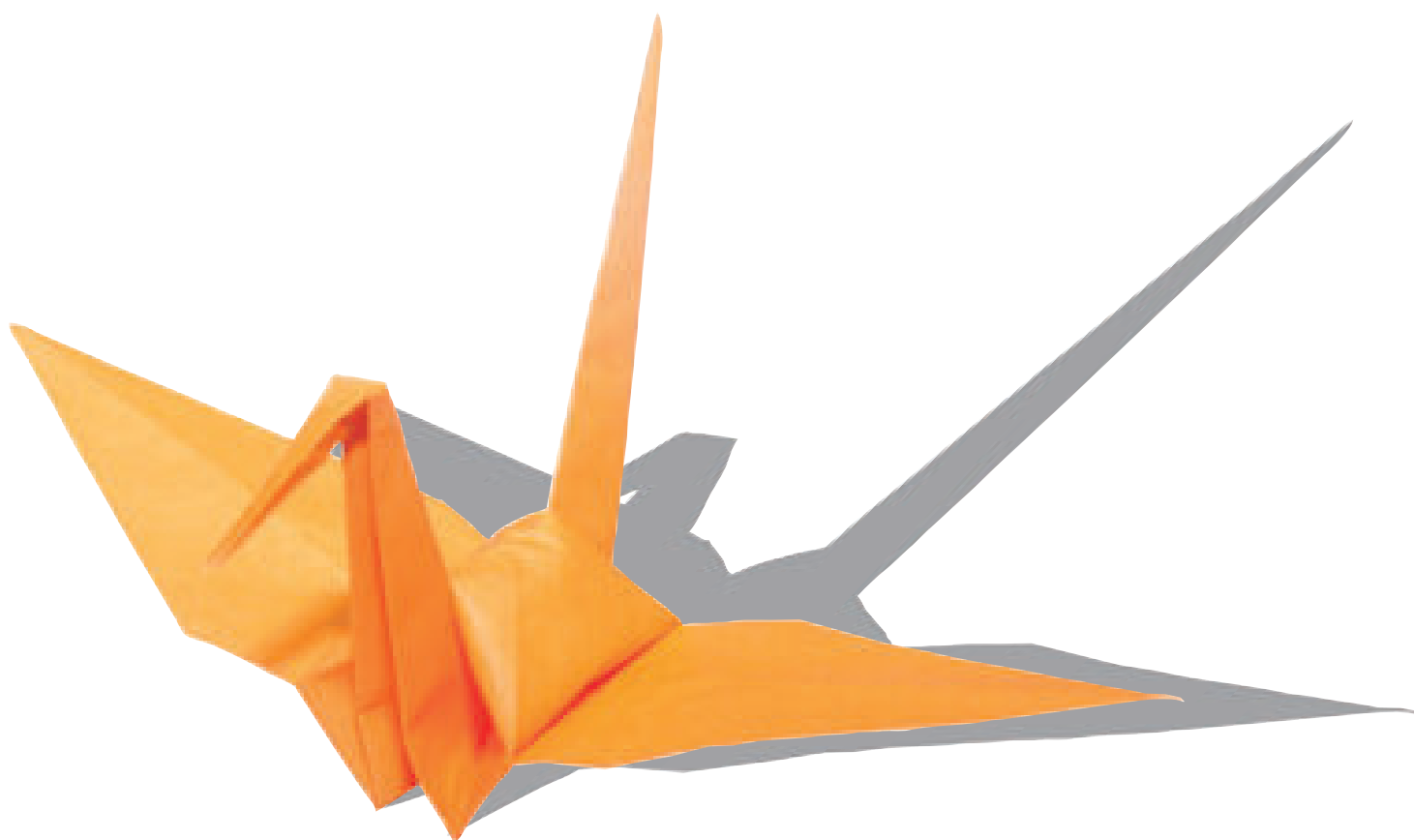
広報

ひび

2011

8

No. 447

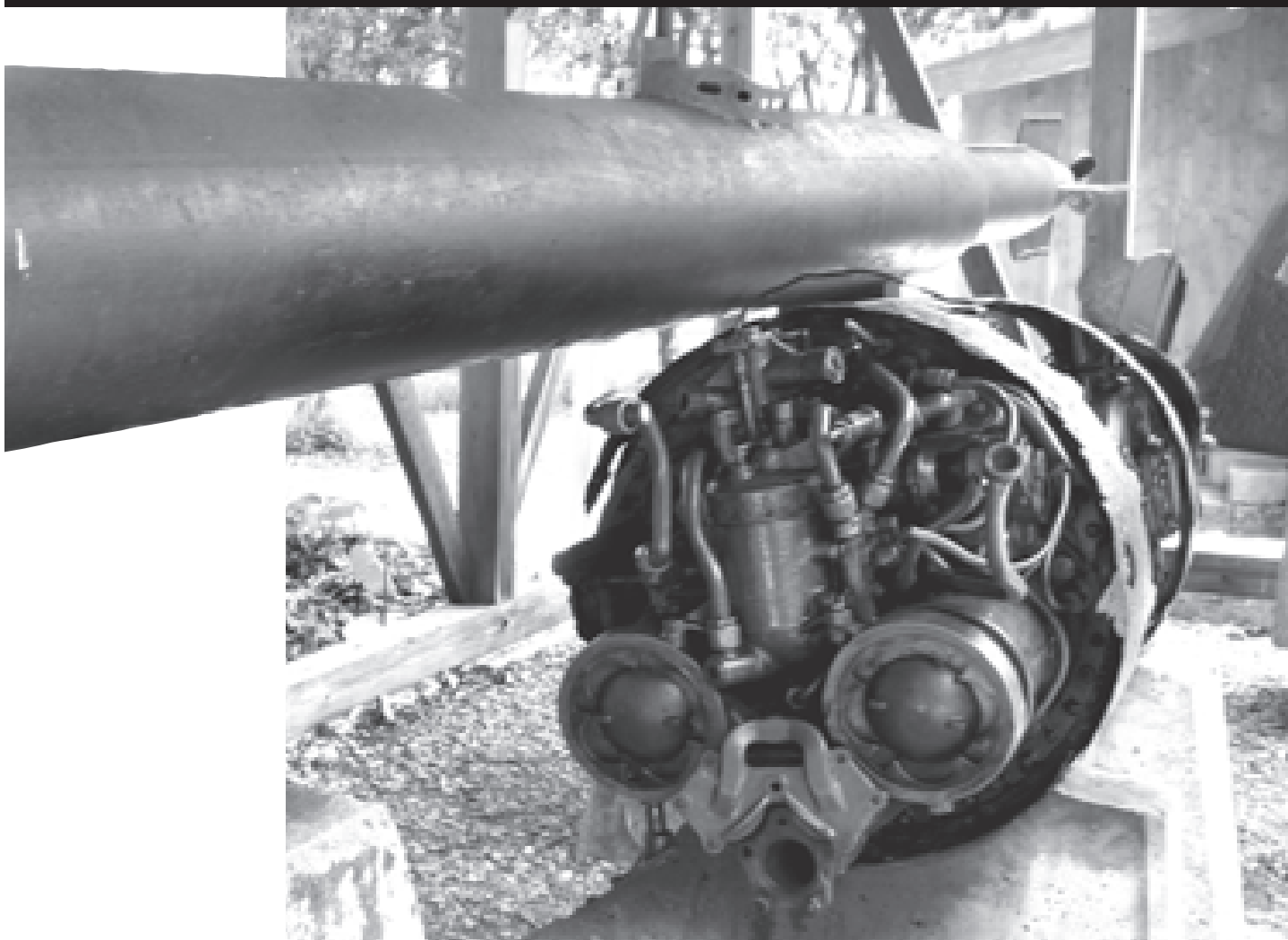


特集

戦争の爪跡

日出町職員採用試験の案内

町有地を公売



多くの尊い命が犠牲となった先の大戦から、66年が経過しようとしています。

戦争経験者も高齢化が進み、当時の体験を話せる人も少なくなってきました。

当時戦争がもたらしたものは、いったいなんだったのでしょうか。「憎しみ、悲しみ、恨み」・・・

戦後、日本国中が、「このような惨事は二度と繰り返さない」と誓って再出発しました。

平和に暮らせることが、いかに大事で尊いものなのか、今一度考えてみたいと思います。

風化しつつある戦争の悲惨さを後世に伝えていくことが、私たちの役目なのです。

戦争の爪跡



大神牧の内の回天神社に奉納されている「3分の1サイズの回天模型」と「実物の人間魚雷の一部である機関部と推進器」

風化させてはいけない あの惨事を繰り返さないためにも 人間魚雷「回天」

太平洋戦争末期、米軍の攻撃が本格化し、戦局は悪化、日本軍は劣勢に立たされました。

そこで日本軍は、兵器庫に眠っていた「九三式魚雷」を改造し、兵士自らが操縦して敵艦に体当たりする魚雷を提唱しました。

「天を^{めく}回らし戦局を逆転させる」という意味で「回天」と名付けられました。

全長 14.5 m、直径1m、射程 30 ノットで 23km、12ノットで 78km、乗員1人、頭部に 1.6 トンの爆薬を搭載すること

ができます。

ハッチを一度閉めると、乗員は自らそれを開けることはできません。

まさに、死を覚悟した「人間魚雷」だったのです。

回天基地は全国に4カ所造られました。その内の1つが大神牧の内にある大神回天基地です。現在でも、当時の実用頭部格納壕や回天格納壕、変電所などの跡が多数残されています。

終戦までに、全国の基地から28回にわたり出撃しましたが戦果はあきらかになっていません。

回天特攻隊訓練が極秘に進められた「大神回天基地」、そこには、当時の施設が多く残っている。

大神牧の内にある「大神回天基地」は、兵員およそ2千人、昭和20年4月に開設されました。およそ25万㎡の広大な土地が海軍により強制買収されました。そこには、終戦から66年経った今も、当時の施設が多く残されています。

戦 争の爪跡

知ってもらいたい
国を守ろうと犠牲になった多くの若者のことを

回天顕彰会会長 松本 智さん(68歳 港)



「ここに基地があつたこと。そして国や大切な人を守ろうと、戦争の犠牲になった人のこと。私たちは、あの悲惨な出来事を決して忘れてはいけません」「回天顕彰会の松本会長は話します。

終戦を迎えた昭和20年、松本さんは当時2歳、戦争の記憶があるわけではありません。

小さいころ、戦争で使われたボートなどの残骸で遊んだり、回天格納壕の中で遊んだりしていたそうです。もちろん、ボートや壕が何なのかは知りませんでした。

回天のことや戦争について考えたのは松本さんが50歳の時でした。区の役員をすることになり、区民あての新聞を発行しようと考えた松本さん。地元のことについて調べることから始めました。

そんな時、人間魚雷「回天」の訓練基地のことを聞きます。

「衝撃を受けました。近くに、こんな大規模な軍事基地があつたなんて」。基地内には、当時2千人の兵員がいましたが、極秘作戦のため、ほとんどの兵員は回天が何かを知らされていませんでした。

そのため、回天について話せる人はほとんどいませんでした。

松本さんは、資料や文献を片っぱしから読みました。

「知れば知るほど、人間魚雷の残酷さ、戦争の悲惨さをひしひしと感じました」。

牧の内の住吉神社内に、回天作戦にかかわって散っていった戦没者の御霊を合祀した「回天神社」があります。

52歳でこの総代となつた松本さんは、例祭や3年に1度の大祭を執り行い、ここに祀られている1073柱の御霊の安らかな眠りを祈り続けてきました。

「ここは、回天作戦にかかわつた人やその遺族の心のよりどころになっているんです」。大祭の年には全国から関係者が集まります。

昨年から、人間魚雷「回天」について、広く知ってもらおうと「回天顕彰会」を立ち上げました。「高齢化が進み、当時のことを知る人も少なくなりました。今のうちに行えることをしておかないと」。

松本さんや有志が立ち上がりました。現在は、基地跡の整備保存に取り組んでいます。

「大神回天基地で搭乗訓練をしていたのは273人、平均年齢20歳ぐらいでした。どんな気持ちで作戦に参加したのか知ってもらいたい。でないと、死んでいった若者たちがうかばれない」と、悲しい表情で話しました。



⑨燃料格納壕

重油、鉱油等の燃料が格納されていた壕。
内部はL字型になっている。

⑤魚雷調整プール

コンクリート製のプール。
回天を沈めて、水漏れ等を検査していた。



②酸素圧縮ポンプ室

回天に搭載する圧縮酸素を製造するポンプ等を設置していた。内部にはコンクリートの構造物が残っている。

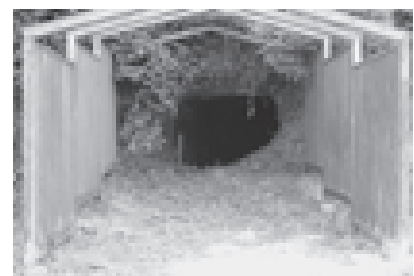


⑮変電所

もっとも強固に造られているコンクリート製の壕。

⑥魚雷調整場

基地の中心部に位置し、最大面積の施設。基礎と擁壁の一部が残っている。



③④回天格納壕

③は回天1基、④は奥行き120 mあり、終戦直前には、爆薬を搭載した回天8基が格納されていた。

回天基地跡をはじめとする戦争遺跡が残る日出町、 その遺跡から命の大切さや平和の尊さを学ぶ



かいよう
軍艦海鷹之碑

上の写真は、城趾公園内にある「軍艦海鷹之碑」です。城下海岸に座礁した海鷹の乗組員によって、戦没者の鎮魂と平和への願いを込めて昭和57年に建立されたものです。

海鷹は、南米航路の豪華客船「あるぜんちな丸」を改造したものです。

航空機24機が搭載できるものの、小型のため海上護衛総隊に配属され、船団護衛や輸送の任務、「回天」の訓練などに使われていました。

海鷹は、昭和20年7月19日、豊岡町島山の沖に姿を現しました。島山に船体を近づけると、松の枝などで偽装し身を隠しました。

一度は出港しましたが、攻撃を受け損傷し、日出沖に戻ってきました。城下海岸で身を隠していましたが、動くことのできない海鷹に対して、米軍は猛烈な攻撃を仕掛けてきました。このとき、20人の戦死者がでました。

海鷹の日出沖停泊以来、空襲は毎日のように続きました。

海鷹が解体され、城下海岸から姿を消したのは、昭和25年になってからです。



回天神社

昭和20年4月、回天基地内の本部に回天神社を祀りました。

翌年5月、基地内で残務処理をしていた元隊員の懇請によって、回天神社は住吉神社の境内に移されました。

戦後の慌ただしい時期での出来事であり、元隊員の多くはこのことを知りませんでした。

終戦から長い年月を経て、これを知った元隊員たちは浄財を集め、昭和50年に改築、平成13年に、現在の場所に社殿を移築改築しました。

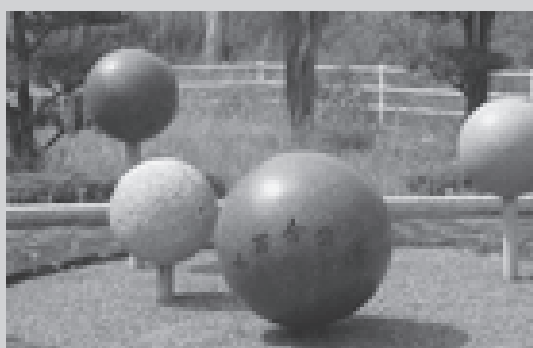
ここには、回天作戦にかかわり命を落とした1073柱の戦没者の御霊を合祀しています。

昭和50年に、社殿を改築したのをきっかけに大神回天会が発足し、3年に1度例大祭を行っています。

大祭には、現役の海上自衛隊や全国から関係者が集まります。

大神回天会は昭和56年に、回天神社に実物の3分の1サイズの回天模型を奉納、また、漁船の漁網にかかり引き上げられた回天の一部である機関部などを譲り受け、平成14年に奉納しています。

回天作戦にかかわった者の心のよりどころ「回天神社」 城下海岸で終焉を迎えた「軍艦海鷹」 児童を守り、犠牲になった「小田先生」 爆弾の運搬作業で命を失った「4人の女学校生」



小百合の碑

日出陽谷高校に「小百合の碑」という石碑があります。

大分中学の生徒が学徒動員で昭和19年に海軍航空^{しょう}廠に動員されたとき、日出高等女学校3年生の生徒もそこで働いていました。

彼女たちの仕事は、兵器や航空材料などの補給でした。

昭和20年3月、日出高等女学校の生徒7、8人と、工員、大分中学校の生徒らおよそ20人は、物資輸送のため大分港に連れて行かれ、陸揚げされた100キロ爆弾を大分市賀来へ運ぶ任務に就きました。

トラックでこの爆弾を運んでいると、車の後輪が道からはずれ、荷台に乗っていた女学生たちや爆弾が滑り落ち、生徒たちは爆弾の下敷きになってしまいました。

このとき10人が命を落とし、その内4人が日出高等女学校の生徒でした。

小百合の碑は、昭和45年、恩師や同級生、有志により建てられました。

碑の形は、4人の生徒が使っていたまち針と魂をイメージしています。



こ だ 小田先生を偲ぶ碑

当時、小田先生は日出尋常高等小学校（現日出小学校）の教諭でした。

小学校で日直をしていた7月28日、空襲を受けた小田先生は、畑作当番などで登校していた児童を防空壕に避難させました。

全員の無事を確認し、最後に自分が防空壕に入ろうとした時、銃弾をうけ防空壕の前で倒れました。37歳でした。

小田先生の葬儀での阿部勝校長の弔辞には、次のように書かれています。

「・・・全員安全退避を確かめて壕の入口に馳するや、来襲敵機は海上の軍艦窪尾に対し猛烈なる爆弾投下機銃掃射を開始しわが艦また高射砲を以て反撃5分間に亘りて交戦す。この交戦当初、爆弾2発は不幸にも君が腹部に、機関弾また下肢に命中し壕前に倒る。壮絶非絶。・・・」

この碑は、教え子や同僚の先生たちが資金を出し合い、昭和49年の命日に建てられました。

碑には「小田三郎先生をしのぶ」と書かれています。



戦争の爪跡

集まってもらったのは、藤原小学校5年生の平和委員の子どもたちです。

年間4回行っている平和授業では、本の読み聞かせや劇などを自分たちで企画し、全校児童に対して、平和や原爆の恐ろしさなどについて伝えていきます。

この日は、中国で戦争を体験し、右足に砲弾を受けた経験のある、清田嘉宣さんの話を聞きました。

「みんなには夢がありますか」。

清田さんが、笑顔で子どもたちに聞きます。「はい。野球選手になりたいです」など、元気な声で答えが返ってきます。

「10代後半、私にも夢があった。その夢というのは、25歳の誕生日まで生きたいという夢です」と話すと、そんなことを考えたこともない子どもたちは、「きょとん」とした表情。

当時は20歳になると徴兵制があり、戦争に行かなくてはいけません。ただ生きたいという以外に夢をもつ余裕がなかったのです。

昭和16年12月23日、清田さんのもとに召集令状の赤紙が届き、27日には門司港から輸送船に乗り出港しました。

問題は行き先です。「船が南に向かえば、台湾かフィリピン、最悪の場合は南太平洋の戦場です。

ここは激戦地、25回目の誕生日を迎えることができる確率は10%以下、運よく西に向かい、中国の戦場に行けば、40%の確率で生き残ることが出来ます」。そう考えていた清田さん。船の中で思うことはどこの戦地に行かされるのか、そのことばかり考えていたと言います。

29日の朝、海を見ると茶色く濁っていました。「やったー、戦地は中国だ」と手を上げて喜びました。揚子江や長江は泥水が流れており、海が茶色く染まるそうです。

戦地では、「殺すか、殺されるか。生き残るためには、少しでも早く敵を見つけて殺さなければならぬ。非情な世界でした」と話します。「今日も死なずにすんだ」、夜、星空を見ながら毎日思っていたそうです。

「昭和18年6月3日、私は草を握りしめて倒れていました。誰かに名前を呼ばれ気がついたのです。何でこんなところで寝ているんだ。立とうとしたけど立てません。よく見ると、右足のかかとから赤黒い血が出ていて、ガチョウの卵ぐらいの穴が空いていたのです。そこには大砲の破片が刺さっていたのです」そう言って、子どもたちに傷跡を見せる清田さん。子どもたちの表情が少しこわばり

体験談、傷跡、子どもたちの心に映ったものは・・・

戦死した人は、こんなことで死にたくはなかったと思います。自分の命も他人の命もなくなってしまう。僕は絶対に戦争を起こしたくありません。(福良亮佑)

清田さんの傷跡を見て、こんなに長生きしているのに、まだ傷跡が残っているなんて信じられないと思いました。「戦争は殺すか殺されるか」と言っていました。戦争は恐ろしいと思いました。(江淵遼)

戦争をしたら、大きな傷を受けたり、命を失ったり、悲しみや苦しみだけが残るんだと思いました。清田さんの話が聞けて、良い経験ができたと思います。(福島将竜)

清田さんは、戦争でひどい傷を受けていました。もう戦争が起こらないように、平和な国のままだといいなと思いました。(間藤真喜)

今日の話聞いて、やっぱり戦争は人が死んだり、殺したりする恐ろしい場所なんだと思いました。とてもいい勉強になりました。(猪ノ口梨来)

戦争をするとたくさんの方が死んでしまいます。私たちが大人になっても、戦争にまきこまれないように、そしてしないようにがんばります。(田中愛子)

誰かが死んでしまうと、周りの人も悲しいと思います。今、戦争はしていないけど、これからも戦争はしてほしくないです。貴重な話が聞けて良かったです。(田浦奈菜)

写真左から、
(福良くん・江淵くん・福島くん・間藤くん・猪ノ口さん・田中さん・田浦さん)

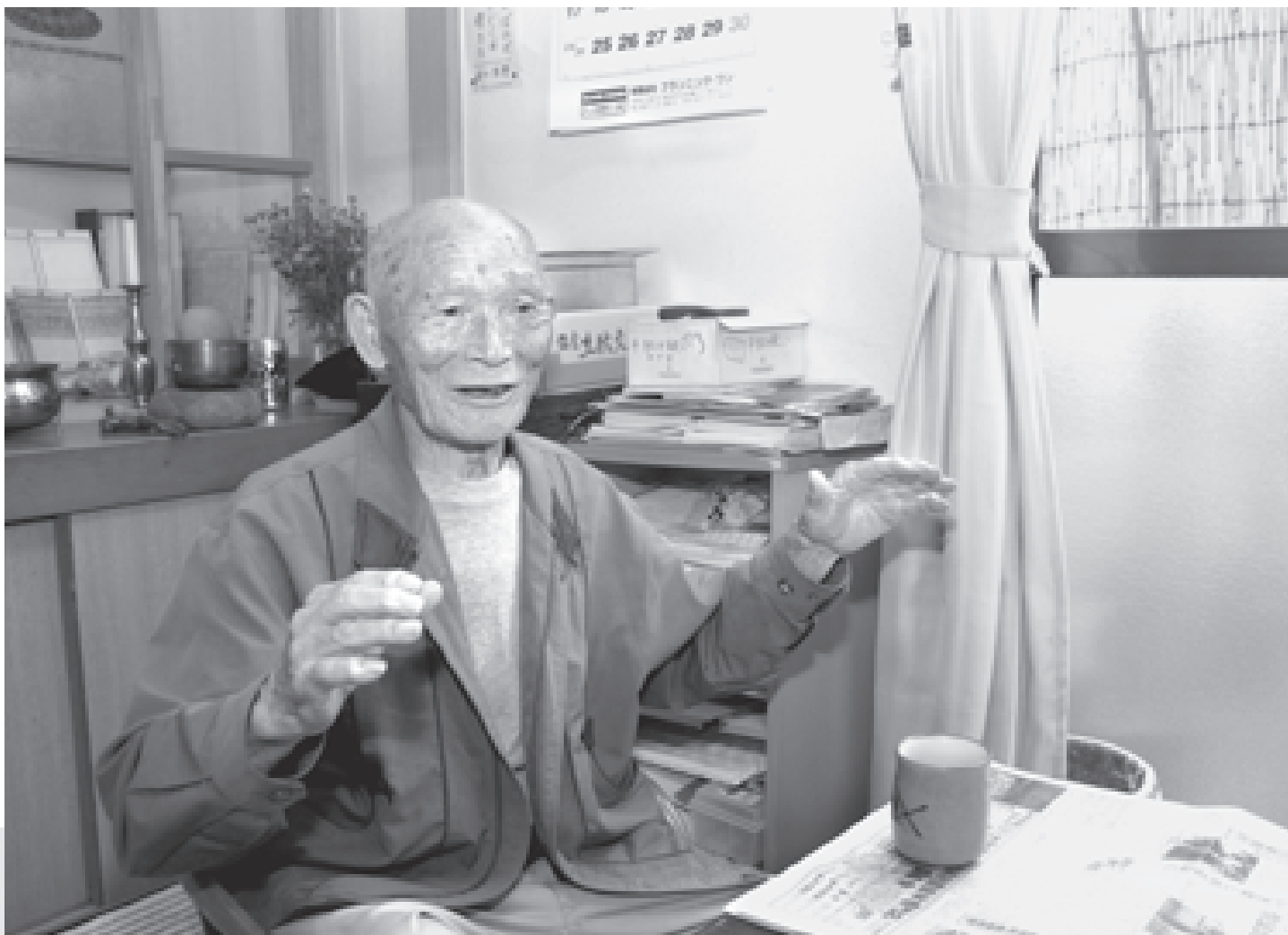
ました。70年近く経っても、その痛々しい傷跡は残っていました。「今でも、当時の仲間が夢にできます。『もうこっちの世界に来いよ』と。私は、もう少ししたら行くから待っていてくれ、そしてたら当時の話でもしようって話します。仲間はまだ20代のままなんです。私はこんなに年をとったのに」。

そして、清田さんは子どもたちに最後にこう言って話しを終えました、「君たちに言いたいのは、絶対に戦争に賛成してはいけないということだ」と。



清田嘉宣さん (取材日91歳 是城)

君たちに言いたいのは、「絶対に戦争に賛成してはいけない」ということ



インタビュー

倉兼^{いちじ}一二さん（91歳 柏川）

生きて、戦争の苦しみを伝える

死んでいった仲間たちの声に応えるために

昭和16年に海軍に入隊した倉兼さん。工作隊として4カ月の訓練を受けた後、中国の海南島、サイパン島、パプアニューギニアなどに出兵しました。

工作隊は、出兵先での住居の確保や車両が通れるようにするための道路整備などを行う部隊です。

倉兼さんは、当時のつらい体験を次のように話します。

「私は、パプアニューギニアの海岸線にある「ラエ」というところにいました。2キロ四方ほどの陣地に陸軍が5,000人、海軍が1,200人集結していました。自分のような下っ端には、ここでのような作戦が行われるのかわからないようなありませんでした。ある時、海岸線の沖合いが真っ黒に染まりました。よく見ると、それはものすごい数のアメリカ軍の軍艦でした。日本軍に攻め込んで

きたのです。陸上では挟み撃ち、海上からは艦砲射撃、空からは爆撃。ほんの数日で日本軍は敗色濃厚となり、全員撤退命令がでました。撤退先は背後にある4キロメートル級の山並みを越えた先の「シオ」という場所。片方の靴下に米、もう片方に乾パンを入れ、塩一握り、小銃一丁、手榴弾2個、たったこれだけの物が、各自に渡されました。ジャングルの中では、数日で隊員の統制はとれなくなり、みんなバラバラになってしまいました。それでも目的地向かって歩き続けました。生きるために野生の草、パイヤの芯、バナナの根っこ……とにかくなんでも食べました。体力を失っていく中、飢えや日中の暑い日差し、山頂付近での寒さに耐え切れず、多くの隊員は手榴弾で自決していききました。歩く途中、後方からは『ドー

千人以上の部隊の中、生き残ったのはわずか数人。

殺し合いだけではない過酷な事実。

仲間の死に対して、倉兼さんが思うことは・・・



ン』と、毎日のように手榴弾の音が聞こえます。前方の歩く先には、すでに息絶えた隊員の姿があります。本当にすさまじい光景でした。退去を始めて14日目。仲間から言われました『お前は生きて帰れ。帰ったらこんな苦しみを与えるような戦争を二度と起こしてはならないと、みんなに伝えてくれ』と。その仲間は、このあと自決しました。陸軍の行方は分かりませんが、撤退先の「シオ」に辿り着いた海軍の隊員は、私を含め4人、42日間の過酷な道でした。

戦闘で死んだ兵よりも、飢餓やマラリアで死んだ隊員の方が圧倒的に多かったと言います。極限状態に追い込まれた時の狂気の行動、ジャングルの中の戦友たちの声が忘れられないと話します。

大切な友人を亡くした倉兼さん。その友人の母親から、「お前は生きて帰ってきたのに、なぜ自分の子は死んだのか」と責められたこともありました。

終戦を迎えても、「自分の戦争はまだ終わっていない。亡くなった友人、戦友、その両親の悲しみと、愚かな戦争の姿をみんなに伝えきるまで、自分の戦争は終わらない気がします」と話します。

倉兼さんは、心臓病を患っており、85歳で倒れ入院しました。

この時まで、戦争のことについて、人に語ることはありませんでした。

記憶は鮮明に残っていますが、あまりにもつらい体験であり、人に話す気にはなれなかったのです。

退院して数ヶ月が経ち、体調も良くなりました。「まだ誰にも伝えていない。自分の責任を果たさなければいけない」と、倉兼さんは、当時の悲惨な状況とその後的人生を書いた「猿の戦争・猿の百姓放浪記」を自費出版しました。

また、今年の3月には、戦争の空しさや平和の大切さを詩にしたエッセイ集「平和への祈り」も出版しました。

自宅の祭壇には、戦死したら、〇〇〇人分の法名が書かれた過去帳が納められています。

倉兼さんは、戦死者の供養と、戦争を二度と起こしてはいけない、そんな決意を込めて毎日2回、読経しています。

「これから伝えていきます。戦友との約束ですから」と話す倉兼さん。最後にこう付け加えます、「私はただただ平和が欲しいのです」と。

特集 戦争の爪跡

(終わり)

TOWN TOPICS

男性料理教室開校

奥さんに恩返し！

6月25日、保健福祉センターで男性料理教室が開校し、17人が参加しました。

指導するのは日出町食生活改善推進協議会のメンバー。

全5回で行われる教室の初日は、ごはんの炊き方、味噌汁や卵焼きの作り方を学びました。

「料理はほとんどしたことがありません」と話す佐藤正幸さん。「恩返しの意味を込めて、早速家に帰って妻に作ってみたいと思います」と話してくれました。

料理をするのは初めてという方がほとんどでしたが、和気あいあい、楽しそうに作っていました。

教室は回を重ねるごとに、難しい料理にチャレンジしていきます。最終回には、「ちらしずし」や「茶碗蒸し」を作ります。



男性同士、楽しそうに料理をする参加者。
妻に作りたいと話す佐藤さん。(写真下の左)



来館5万人目の黒川祥子さん（中）

オープンから411日

二の丸館来館者50,000人達成

昨年の4月28日に開館した二の丸館の来館者が、5万人を越えました。

その5万人目の来館者は、福岡県大野城市の黒川祥子さんとその家族の皆さんです。

黒川さんには、記念品として、日出町の特産品を贈呈しました。

瀧廉太郎109回忌 廉太郎を偲んで

瀧廉太郎の眠る佐尾の龍泉寺で、廉太郎の命日である6月29日、「瀧廉太郎109回忌」の法要が営まれました。

関係者およそ50人が参列し、全員で焼香しました。

また、コーラスグループ「日出フラウエンコール」が、「水あそび」や「はとぼっぼ」など廉太郎が作曲した歌など7曲を合唱しました。

工藤町長が「廉太郎の曲を広め、歴史・文化のまちにふさわしい地域づくりを進めていきたい」とあいさつしました。



焼香をする参列者

まちの わだい

町内であった「あんなこと」、「こんなこと」を
お知らせするコーナー

情報提供はこちら

政策推進課広報広聴係 ☎ 73-3116 FAX 72-7294



左から赤野・脇・諫本

被災地へ職員派遣
被災者の力に

7月15日から23日の間、岩手県宮古市に、災害ボランティアとして町職員3人を追加派遣することが決まり、7月14日、役場で出発式を行いました。

脇保健師が「被災者の力になれるように精一杯がんばります」と決意を述べました。

派遣される職員は、脇三紀子（健康増進課）・諫本祥子（福祉対策課）の両保健師と赤野公彦（総務課）の3人。

現地では、被災者の心身のケアなどにあたります。

7月15日、三浦シズエさん（軒の井）が100歳の誕生日を迎えられ、同日、入所先施設を工藤町長が訪問し、「100歳の誕生日おめでとうございます」と声をかけ、祝い状と記念品を贈りました。

三浦さんは、孫7人、ひ孫17人に恵まれています。

現在でも、杖があれば自力で歩行できるほど元気。

若い頃のシズエさんは、とても働き者で、やさしい母親だったそうです。

100歳の誕生日 これからもお元気で



家族と町長を交え記念撮影



写真上 一日所長の委嘱状を受け取る工藤町長。
写真下 青少年の健全育成を呼びかける更生保護女性会のメンバー。

工藤町長 一日保護観察所長を務める

7月1日、工藤町長が一日大分保護観察所長を務めました。

所長室で、伊藤俊恵所長から委嘱状を受け取った後、業務内容の説明を受け、大分保護観察所内を見学しました。

この後、更生保護施設「あけぼの寮」を視察するなどし、保護司や更生保護女性会などに訓示を述べました。



明るい社会のために

7月13日、町内のスーパーで、杵築地区更生保護女性会日出分区や杵築国東保護士会日出分区のメンバーらおよそ40人が、ポケットティッシュやチラシを配り、青少年の健全育成などを呼びかけました。

川崎則次地区

町有地4区画を売却します



	地番	面積 (㎡)	坪数	価格 (円)
①	449 番地 18	192.52	58.2	5,506,072
②	449 番地 20	192.52	58.2	5,486,820
③	449 番地 21	192.52	58.2	5,583,080
④	449 番地 22	193.85	58.6	5,641,035

- 所在地 大字川崎 449 番地 18 ～ 22
- 地域指定 都市計画区域 (第1種中高層住宅専用地域)
- 分譲条件
 - 購入後1年以内に建築工事に着工できる方。
 - 建物は戸建て住宅とします。
- 申込締切 9月30日(金)
- *初回の公売が申込多数となった場合は抽選になります。
- インフラ等整備
 - 前面町道路・上下水道整備済・ガスは戸別プロパンガス
- 交通・公共施設
 - JR日出駅 0.6km (徒歩8分)
 - 川崎小学校 1.1km (徒歩14分)
- 申込・問合せ先 財政課管財係 ☎ 73 - 3153

「障害年金受給者へ」

平成23年3月までは、障害年金を受ける権利が発生したときに、受給権者によって生計を維持している配偶者やお子様がいる場合で、障害等級が1級または2級に該当する方に加算を行っていましたが、平成23年4月から障害年金を受ける権利が発生した後に、生計を維持することになった配偶者やお子様がいる場合にも加算されることになりました。

(障害基礎年金には配偶者の加算はありません)

また、配偶者への児童扶養手当と障害年金の子の加算の両方に該当する場合は、金額の高いほうを受けることができるようになりました。

いずれの場合も手続きが必要になります。

問合せ先 住民課年金係 ☎ 73-3122 / 福祉対策課子育て支援係 ☎ 73-3121

平成24年4月採用

日出町職員を募集

試験区分	職 種	採用 予定数	受 験 資 格
上級	一般行政職 (事務)	4 名	昭和57年4月2日から平成2年4月1日まで に生まれた人。
	一般行政職 (土木)	若干名	昭和57年4月2日から平成2年4月1日まで に生まれた人で、土木の専門知識・技能を 有する人。
初級	一般行政職 (事務)	若干名	昭和63年4月2日から平成6年4月1日まで に生まれた人。

- *いずれの職種も、性別および日本国籍の有無を問いません。
ただし、日本国籍を有しない場合は永住者または特別永住者に限られます。
- *住所は問いませんが、採用後日出町に居住することができる人。
- *地方公務員法第16条に該当する人は受験できません。

- 試験日 1次試験 平成23年10月16日(日)
- 試験会場 日出町立日出中学校
- 受験申込期間 8月1日(月)～8月31日(水)
郵送の場合は8月31日(水)必着。
- 試験内容 上級試験は大学卒業程度、初級試験は高校卒業程度の学力を
必要とする試験問題。
- 提出書類 日出町職員採用試験申込書・受験票・受験票返信用の封筒
- 申込書の配布 総務課で配布(役場新館2階)
日出町ホームページからもダウンロードできます。
- 申込書提出・問合せ先 総務課総務人事係 ☎73-3150
<http://www.town.hiji.oita.jp>

消防職員を募集

- 職種 消防士及び救急救命士
- 採用予定数 6人
- 受験資格
 - 昭和61年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた男性。
 - 第1種普通免許を取得している人又は採用時までに取得見込みの人。
 - 高等学校卒業程度以上の学力がある人。
 - *身体条件・・・身長160cm以上／体重50kg以上／視力两眼とも0.5以上、または両眼とも裸眼0.3以上で、かつ矯正視力が1.0以上／聴力、色覚、四肢いずれも正常な人
- 受付期間 8月15日(月)～9月9日(金)
- 第1次試験 10月16日(日)
- 試験会場 宗近中学校
- *2次試験は第1次試験の合格者のみ通知します。
- 申込・資料請求・問合せ先 杵築速見消防組合消防本部
☎0978-624341
- *採用試験案内は8月1日から役場総務課でも配布します。

健 康

ペ ー ジ

子 育 て

●休日当番医

*診療時間は変わる場合があります。各医療機関や日出町健康増進課☎73-3130にご確認ください。

8月7日	日出児玉病院	72-2724
14日	八重眼科医院	73-1221
21日	鈴木病院	73-2131
28日	サンライズ酒井病院	72-2266
9月4日	川崎診療所	28-1611
11日	てしまこどもの杜クリニック	28-0870
18日	島田内科クリニック	28-0280

健康づくりをサポート



地区公民館に伺い、ストレッチ指導をする「グループさわやか日出」のメンバー

「何か運動したいけど、どうしていいかわからない」という方はいませんか？

ボランティアグループ「グループさわやか日出」が皆さんの健康づくりをサポートします。

「グループさわやか日出」では、次のような活動を行っています。

「トレーニングルームでの活動」

●実施日 毎週火曜・木曜

(10時～12時・13時30分～15時30分)

●場所 町保健福祉センタートレーニングルーム

●内容 運動機器の使い方の指導、ストレッチ体操等
*指導を受けたい方は、メンバーに気軽に声をかけてください。

「自治公民館等での運動普及活動」

自治区やその他の団体からの要望に応じて、「グループさわやか日出」のメンバーが現地へ伺い、運動の支援を行っています。

希望者は、ご連絡ください。

●内容 ストレッチ体操、ボール運動、レクリエーション等

●申込・問合せ先 健康増進課
長寿健康係☎73-3130

離乳食教室

離乳食に関する相談や、試食などを行う教室です。

「離乳食の始め方や進め方が分からない」という方は、ぜひお子さんと一緒に参加してください。前回参加した方も、大歓迎です。

●とき 9月13日(火)

10時30分～11時30分

●ところ 町保健福祉センター
*申し込みは必要ありません。

児童扶養手当、特別児童扶養手当、ひとり親家庭医療費助成

「現況届を提出しないと、上記の助成を受けられなくなることがあります」

受給者の方は、次の期間中に現況届の提出が必要です。該当者には、7月末に案内文書を発送しています。

届出期間 (土日を除く平日。ただし7日(日)は受付けしています)

○児童扶養手当・ひとり親家庭医療費 8月1日(月)～19日(金)

○特別児童扶養手当 8月7日(日)～26日(金)

問合せ先 福祉対策課子育て支援係☎73-3121

児童館へおいで！

さざんか児童館 ☎72-8383

■親子グループ活動(10時30分～)

- 0～1歳児クラス 2日・9日・23日
- 3～5歳児クラス 3日・17日・24日
- 2歳児クラス 4日・18日・25日

■パネルシアター

8日(月)10時30分～

■巡回児童館(川崎地区公民館)

10日(水)10時30分～

■色のたし算遊び ～世界の色を作ろう～

11日(木)13時30分～ 小学生、要申込

■採れたて野菜でカレーを作ろう

20日(土)乳幼児から小学生親子、要申込
児童館9時集合、糸ヶ浜14時解散

■保育園の誕生会に参加しよう

31日(水)10時～

8月生まれの乳幼児親子対象、要申込

日出町地域子育て支援センター

☎28-1212

■子育て広場・子育て相談

月～金9時～16時

■出張子育て広場(0歳～就学前)

19日(金)10時～12時 日出中央公民館

■赤ちゃん広場(0歳～2歳)

5日(金)・10日(水)・18日(木)・22日(月)10時～12時

■8月誕生会(0歳～就学前)

8日(月)11時～

■エアロビクス教室(0歳～就学前)

12日(金)10時45分～

日出町児童館

☎72-0323

■スポーツチャンバラにチャレンジ

22日(月)13時30分～15時30分
定員20人、要申込、タオル・水筒持参

■ボールで遊ぼう(3歳～5歳の幼児)

23日(火)10時30分～12時

■積み木で街と恐竜を作ろう(小学生)

24日(水)13時30分～15時
定員30人、要申込、水筒・帽子を持参

日出町保健福祉センター

8月14日は休館日

特別清掃のため休館とします。

問合先 福祉対策課 ☎73-3121

両親学級

●対象 離乳食期
(1歳6カ月ころまで)

●問合先 福祉対策課子育て支援
係 ☎73-3121

●とき・テーマ
この機会にご家族の方と一緒に
参加してみてください。

妊婦さんとその家族を対象に、
妊娠・出産・育児について知識や
関心を深めるための教室を開催し
ます。

○8月27日(土) 10時～11時30分
(2人で行う子育てについての
話、妊婦体験)

○9月11日(日) 10時～12時
(制度の話、沐浴体験)

●ところ 町保健福祉センター

●申込 開催日の10日前までに申
し込みしてください。

●持つてくるもの
母子健康手帳、子育て応援マップ

*動きやすい服装でお越しくださ
い。

●申込・問合先 福祉対策課子育
て支援係 ☎73-3121

熱中症に気を付けよう

高齢者が屋内で熱中症にかかる
事例が起きています。

エアコンや扇風機などを上手に
利用し、適切な室内環境を保ちま
しょう。

●熱中症になった時の対処法

- ・涼しい場所に移動する。
- ・体を冷やす。
- ・水分と塩分の補給も忘れずに。
- ・衣類をゆるめて緊張をとく。

●問合先 健康増進課長寿健康係
☎73-3130

小・中学校校舎と周辺施設を整備

この数年来、教育環境の改善、子育て支援などを目指して、積極的な取り組みを行っています。

平成22度は、各学校の生徒用・教師用パソコン機器の更新や新規購入、川崎小学校周辺の道路拡幅や駐車場の整備、豊岡小学校本館の実施設計と工事着手、川崎保育園の新築・豊岡保育園の増築への助成などを実施しました。

そのなかで、懸案となっていた豊岡小学校本館の改築工事は、周辺の方々のご理解もいただいて、暮れも押し迫った平成22年12月24日に起工式を行い、着工の運びとなりました。体育館そばの特別教室棟は、本館工事に先行し耐震補強を行いましたので、既に安全は確保されています。

本館校舎の建築は2期に分けて行います。第1期工事は、設計変更や予定外の地盤補強などでやや遅れています。が、現在のところ、平成23年9月の完成を目指して工事が進んでいます。

第2期工事は、現本館校舎を解体撤去してからの着工となり、完成予定は平成24年7月を見込み、夏休み中に機材の導入などを行い、授業の開始となります。

本館校舎の改築にあたり、仮設の校舎を造らずに建設計画を進めており、子供たちの授業に支障が無いよう、種々の工夫を凝らしての事業計画となっています。

新館の設計は4階建て、エレベーター、太陽光発電を備えて、広くてゆつたりとした生徒用出入口、また図書室

を本館に移設しての校舎となっています。

とくに、従前の建物延べ床面積2,098㎡に対し、新校舎は2倍以上の4,610㎡の広さとなっており、教育の場にふさわしい見事な学び舎として誕生します。

このほか、川崎小学校校舎の耐震補強工事が、本年10月上旬までの工期で施工中です。

また、施設関係では、日出中学校のグラウンドのフェンス改修、藤原小学校

その 55

町政だより

日出町長

工藤 義見

駐車場・進入路の整備、藤原児童クラブ新設のための施設整備、藤原・川崎小学校インターフォン設置、真那井幼稚園保育室エアコン設置、豊岡小学校体育館屋根防水改修など、各所で教育環境の整備に向けて工事を実施中です。

さらに、本年度中に日出中学校、大神中学校、藤原小学校の各校舎、大神小・中学校の体育館、各幼稚園の耐震調査を実施し、調査結果に基づいて、平成24年度以降の早い時期に耐震強化事業に取り組んでいきます。

日出町の災害対策の取り組み

甚大な被害をもたらした東日本の震災を目の当たりにして、先の6月町議会では町の災害対策について質問が集中しました。また、町民皆さんからも災害対策について意見、要望が出されています。そのなかで特に多かった要望は、町内各所に海抜・標高の標示をして欲しいというものでした。

早速、6月議会の補正予算に必要な予算を計上しましたので、年度内の実施に向け準備を進めています。

町としては、これまでに避難訓練、自治区毎の防災組織や防災マップづくり、災害通報メールシステムの導入、消防団の装備改善など種々の対策に取り組んできました。

特に、防災通報体制の整備として、平成22年度予算に4,375万円を計上し、初年度に役場、4つの地区公民館、海岸に面して低地の豊岡漁港、豊岡太田、北浜公民館、大神深江漁港の9個所に、屋外拡声器の設置を終えました。

これは、国から発信された災害などの緊急情報を役場で受信し、その内容を設置した屋外拡声器をとおして住民に伝達するシステムです。国から住民まで遅くとも30秒以内に伝達できます。

平成23年度には1,200万円で新たに4個所に設置し、今後、年次計画により最終的に町内41個所に放送塔を配置していきます。

さらに、今後の対策は、地域防災計画・自主防災組織の見直し、防災意識の啓もう・啓発、防災避難訓練の実施、防

災マップの手直し、災害備蓄の充実、公共施設や公共サービスの維持・確保など、多くの課題に取り組んでいきます。

一日大分保護観察所長に委嘱される

7月は「社会を明るくする運動」の強化月間でした。犯罪や非行を防止し、更生を支える地域づくりを目的に、毎年実施されています。

運動の初日、大分保護観察所伊藤俊恵所長から一日所長の委嘱を受け、観察所の業務内容や現状の説明を受けました。

その後、大分銀行赤レンガ館で保護司や更生保護女性会の方々とともに、開催中の社明書道展を見学、彦城書道会代表の阿部栄蔵氏から説明を受けました。

続いて更生保護施設「あけぼの寮」を視察、梅林理事長から業務概要の説明をしていただき、施設見学の後、法務合同庁舎に帰庁。庁舎前で、青年僧の会の皆さんが市内を托鉢して集めた浄財の贈呈を受け、一日所長としてお礼のご挨拶。

更生保護事業に私財を寄付した民間篤志家の表彰式に臨み、法務大臣感謝状の伝達をさせていただきました。

最後に、県下の保護司、更生保護女性会など多くの関係者皆さんの集まる中で一日所長の訓示が予定されており、私としては貴重な体験をさせていただいたこと、そして日頃目立たないところで社会を支え貢献をされている方々に敬意を表し、感謝の気持ちを伝えしてお礼の言葉としました。

(次号につづく)

定期相談

●行政相談

ところ 役場新館3階332会議室
と き 8月2日（火）10時～15時
問合先 総務課 ☎73-3150

●心配ごと相談

ところ 役場新館3階332会議室
と き 8月9日（火）10時～15時
問合先 福祉対策課 ☎73-3121

●心配ごと・行政合同相談（8月は休）

ところ 川崎地区公民館
と き 9月20日（火）10時～15時

●障がい児・者等支援相談

相談先 社会福祉法人「みのり村」みのり障がい者生活支援センター ☎72-2818

●障がい児・者生活支援相談

相談先 太陽の家障害者生活支援センター ☎72-1682（受付時間：8時～17時）

●高齢者総合相談

相談先 日出町地域包括支援センター（健康増進課内）☎73-3115

●家庭児童・母子婦人相談

相談先 福祉対策課 ☎73-3121

●いつでも子育てはっとライン

相談ダイヤル ☎097-545-0110（24時間 365日受付）

●無料人権相談所

相談先 大分地方法務局杵築支局 ☎0978-62-2271

●法律相談（要予約）

ところ 日出町保健福祉センター相談室
と き 毎月第2・4火曜日（祭日の場合は休み）13時30分～16時30分
費用 30分につき5,000円（収入が一定以下の方及び多重債務の相談は無料）

申込・問合先 大分県弁護士会 ☎097-536-1458

* 杵築市では毎週金曜日、国東市では毎月第2・3・4木曜日に開催しています。

図書館だより

新刊案内

「マルタ・アルゲリッチ」
 子供と魔法
 オリヴィエ・ベラミー 著
 音楽之友社 刊



家族のルーツ、神童時代、輝かしいデビュー、恋愛、結婚、ショパンコンクール、闘病、現在。天才ピアニストの実像に迫る。

「吟遊詩人
 ビードルの物語」
 J.K.ローリング 著
 静山社 刊



ハリーポッターシリーズの著者が描く魔法界の童話集。 Hogwarts 前校長、ダンブルドアの解説付き。

8月の休館日 1・8・14・15・22・28・29日

夏休み読み聞かせ

と き 8月6日（土）・20日（土）・27日（土）
 10時30分～11時30分
対 象 幼児から小学校低学年くらいまで

「ふむふむ」のよみきかせ

と き 8月26日（金）11時～11時30分
対 象 0歳～5歳まで

布絵本講習会

赤い羽根共同募金の助成を得て、開催します。

と き 10月21日（金）・11月18日（金）・
 12月16日（金）13時30分～15時30分
 * 全3回の講習会です。

内 容 フェルトやボタンを使い、かわいい布絵本を作ります。

募集人数 先着20人 定員になり次第締め切ります。

材料費 1,200円

申 込 9月1日（木）から

申込方法 図書館備付けの申込書を提出してください。

問 合 先 萬里図書館 ☎72-2851

募集

県奨学会高等学校等予約 奨学生の募集

平成24年4月に高等学校及び高等専門学校・専修学校高等課程へ進学することを希望している方を対象に予約奨学生を募集します。詳しくは中学校の先生または大分県奨学会まで問い合わせください。

▼募集期間

6月下旬～9月中旬

▼貸与期間

平成24年4月～在学する学校の正規の標準修業年限の終わる月まで

▼問合せ先 大分県奨学会 ☎

097-50615620

アビリンピック大分県大会 出場者募集

アビリンピックは、障害のある方が日ごろ培った技能を互いに競う大会です。障害者に対する理解を深め、障害者の雇用促進と地位向上を目的としています。

▼とき 10月16日（日）

▼ところ ホンダ太陽（株）

東日本大震災被災地支援



義援米を栽培する軒の井生産組合のメンバー

義援金

7月18日現在、日出町に集まった義援金は1,696万4,643円です。今月号は、6月24日から7月18日までに、1万円以上の義援金を寄せていただいた方のみ氏名を掲載しています。ご支援ありがとうございます。

別府湾ロイヤルホテル	100,000 円
城下かれい祭り実行委員会	111,163 円
日出町カラオケ連盟	139,595 円
日出町ジュニアリーダーズクラブ	34,586 円
大分県剣道連盟速見支部	10,043 円
匿名	10,000 円
匿名	50,000 円
安部君子	20,000 円
藤原中部老人クラブ	10,000 円

被災地へもち米を贈ろうと、義援米を作付け

6月24日、軒の井の田んぼ76アールに義援米（もち米）の苗を植えました。

年内に収穫して、被災地に届けます。

もち米の栽培は、町が軒の井生産組合（北野正一組合長）に委託しました。

北野組合長は「被災者に対して、少しでも力になることができうれしく思う」と話してくれました。

▼受付期間 8月16日（火）～9月16日（金）

▼競技種目

DTP／機械CAD／電子機器組立／ワード・プロセッサ／ホームページ／ビルクリーニング／喫茶サービス

*参加者が2名に満たない種

目は競技を実施しません。但し、デモンストレーションとして実施する場合があります。

▼申込・問合せ先 大分高齢・障害者雇用支援センター ☎

097-54816691

緑のカーテン写真募集

地球温暖化防止の一環として、県民総参加で夏の省エネルギーに取り組むため、家庭・事業所・学校などに緑のカーテンを普及させることを目的とします。

▼応募資格 個人又は団体

で、今年度県内にある住宅（応募者が居住しているもの）、学校もしくは事業

リフォーム・新築工事

既存建物の耐震化工事行います



仲良く 楽しく 誠実に
有限会社 樋口建設
樋口 浩 一級建築士事務所
一級施工管理技士、木造住宅耐震診断士

日出町 3408-2 (産業道路入口) ☎ 72-8486
http://www.higuchi-y.com FAX 72-9595

一般歯科・矯正歯科・小児歯科

山下歯科医院

YAMASHITA DENTAL

日出町駅前、サンライズ酒井病院よこ

国道10号線 宇佐方面→ 日出町駅前→

11月1日より
平日診療時間
変更のお知らせ
15:00～19:30
14:30～19:00

診療時間
平日：9:00～13:00／14:30～19:00
土：9:00～13:00／14:30～18:00
休日：木・日・祝

速見郡日出町3184番地 TEL.0977-28-0058

町民文芸

豊岡 赤山 らる

満開の庭のつづじの花奏えて

苗代布子の雨降りつづく

藤原 上田 靖子

満開の桃畑通れば思い出す

子育て時期の桃の宴と

藤原 渡邊 睦子

庭に咲くあじさいの花色まして

雨季の気分を晴れやかにする

大神 北野ヤスエ

華やかさなけれど淡き顔紫陽花と

活くれば梅雨の座敷に似合う

日出 大野 仁王

紫陽花の 咲きて別れと 惜し

みけり

日出 永松美知子

強弱に メリハリつけて 男梅雨

夏あざみ 亡母との思い出出口遊む

藤原 岸川 房子

掃きてまた ホタホタ散りし

沙羅の花

豊岡 森永三千代

枇杷の実や 梢は鳥についばまれ

所等において、つる性植物を使った緑のカーテンを設置していること。

▼応募締切 9月30日(金)

▼問合せ 県生活環境部 ☎097-506-3024

自衛官等募集

【航空学生】パイロット・戦術航空士養成コースです。

▼1次試験 9月23日(金)

【看護学生】陸上自衛隊の看護師養成コースです。

▼1次試験 10月22日(土)

【一般曹候補生】陸・海・空自衛隊の曹となる自衛官育成コースです。

▼1次試験 9月17日(土)

【自衛官候補生】採用されると自衛官候補生に任命され、3ヶ月後に2等陸・海・空士に任用されます。

▼試験日

○男子 9月17日(土)

○女子 9月25日(日)・26日(月)

▼問合せ 別府地域事務所 ☎24-1645

講座

子育て支援UPプログラム「パソコン講座」

【旅行計画＆旅のしおり講座

【推薦入試】

▼試験期日 11月9日(水)

▼対象者 来春、県内高校卒業見込みの方

▼出願期日 10月7日(金)

▼試験期日 12月2日(金)

▼試験期日 12月2日(金)

▼対象者 年齢制限はありません

▼出願期日 11月9日(水)

▼問合せ 県立農業大学校 ☎0974-22-7581

【インターネット】

○とき 9月6・13・20・27日(火) 10時～12時

○ところ HITコミュニティイーセクター

【健康管理クラフ講座】

○とき 9月1・8・15・22日(木) 10時～12時

○ところ 町保健福祉センター

【デジカメデータでアルバム作り講座】

○とき 9月2・9・16・30日(金) 10時～12時

○ところ HITコミュニティイーセクター

▼受講料 2,800円

▼募集期限 8月19日(金)

▼申込・問合せ パワーウェーブ日出 ☎75-8637

NHK学園生涯学習通信講座

NHK学園には、趣味・教養から語学など幅広いジャンルの講座が200コース以上あります。通信講座で新しい趣味・スキルを身につけてみませんか。

▼募集期間 通年申込受付

▼問合せ NHK学園 ☎042-572-3151

【インターネット】

○とき 9月6・13・20・27日(火) 10時～12時

○ところ HITコミュニティイーセクター

【健康管理クラフ講座】

○とき 9月1・8・15・22日(木) 10時～12時

○ところ 町保健福祉センター

【デジカメデータでアルバム作り講座】

○とき 9月2・9・16・30日(金) 10時～12時

○ところ HITコミュニティイーセクター

▼受講料 2,800円

▼募集期限 8月19日(金)

▼申込・問合せ パワーウェーブ日出 ☎75-8637

腎臓内科 循環器科 内科 血液透析

こうまつ循環器科クリニック

医療法人 泰晋会

日本循環器学会認定 循環器専門医 医学博士 院長 幸松晃正

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	●	●	●	●	●	●
14:30～18:00	●	●	●	●	●	●

休診日：日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ベスト電器前

☎(0977)73-0077

<http://koumatu.or.jp/>

ベスト電器 ● 明林堂書店 ● ホームワイド ● 1号中環 ● 日出町 公民館 ● エブリワン ● JR陽谷駅 ● JR日豊線

日出中央医院

診療科目 内科 外科 (ペインクリニック) 胃腸内科 疼痛緩和内科 麻酔科

院長 佐登 宣仁 顧問 大西 昭治

入院施設有

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
午前9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	○
午後2:00～5:30	○	○	往診	○	○	4:00	○
夜間5:30～7:00	○	○	○	○	○	○	○

夜間診療・訪問診療有 ☎0977-72-2534

相談

お問い合わせ新規就農・就業相談

大分県への就農希望者を対象に、地域情報を発信することにより、地域農業の担い手の確保に取り組めます。

▼とき 8月12日(金) 11時～16時

▼ところ コンパルホール
▼内容 就農・就職相談、セミナー、展示

▼問合先 大分県農業農村振興公社 ☎097-5351-0400

巡回特別労働相談

労働者・使用者を問わず、労働に関するご相談を弁護士等がお受けします。相談無料。秘密厳守。予約不要。

*大分労働局・ハローワーク大分による住居・生活相談会を同時開催します。

▼とき 8月31日(水) 13時15分～

▼ところ 大分文化会館

▼対象 中小企業等の労働者

フォーラム開催 「発達障がい」について考える

「発達障がい」のことを理解し、園や学校の生活の中で、どう支援していけばいいのかを考えます。

多くの方の参加をお待ちしています。

と き 8月24日(水)
13時30分～15時30分
ところ 町中央公民館ホール
講 師 国立特別支援教育総合研究所
教育情報部総括研究員
大城 政之 氏
問合先 学校教育課 ☎73-3171

その他

夏・エコ涼ライフ

「打ち水」は日本の伝統文

及び使用者
▼相談方法 来場または電話による相談
▼問合先 県労政・相談情報センター
○携帯・公衆電話からは ☎097-53213040
○フリーダイヤル ☎0120-601540

化・生活の知恵として、また、地球温暖化防止に向けた身近なエコ活動として見直されています。雨水や風呂の残り湯などの二次利用水を活用した「打ち水」で「涼」を体感しましょう。

▼問合先 大分県生活環境部 ☎097-5061302
4 「打ち水」風景の写真や感想を募集しています。

湊泉寮盆踊り大会

盆踊り終了後、お楽しみ抽

求人

選会もあります。皆様のこ来場、お待ちしております。

▼とき 8月18日(木) 19時～21時

▼ところ 湊泉寮グラウンド

▼問合先 湊泉寮 ☎72-2521

新規大卒者等&U・インター希望者就職面接会

▼とき 8月18日(木) 13時～16時

▼ところ トキハ会館

▼対象者

○平成24年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校卒業予定者

○既卒3年以内の求職者

○U・インター希望者

▼問合先

○応募者の方 ハローワークプラザお問い合わせ ☎097-53318600

○参加企業の方 県内各ハローワーク

*参加企業受付締め切りは7月22日。先着60社。

救急告示病院 日本医療機能評価機構認定病院

サンライズ酒井病院

◆診療科目

整形外科・脳神経外科・外科
内科(消化器・呼吸器・循環器・血液)
リハビリテーション科・リウマチ科

◆附属施設

介護老人保健施設 サンライズ・ビュー(73-2822)
グループホーム サンライズ(28-0770)
ショートステイ サンライズ(72-1111)

日出町(JR陽谷駅前) ☎0977-72-2266
医療法人 平成会ホームページ <http://www.heiseikai.com/>

消化器科・肛門科・外科・内科
泌尿器科・人工透析・リハビリテーション科

医療法人
久寿会



鈴木病院

速見郡日出町3904番6
TEL(代) 0977-73-2131

すずらんクリニック
介護施設すずらん

速見郡日出町藤原1691番地1
TEL(代) 0977-73-2151

<http://www.suzuki-hp.or.jp>

【正社員】
 ●成形オペレーター2人●品質管理2人●自動車板金工2人●薬剤師1人●クリーンオペレーター1人●介護職2人

●営業スタッフ4人●営業8人●現場管理者5人●理学療法士1人●工場責任者1人●写真販売及び撮影補助2人●コンピュータによる機械製図

及び情報システム管理（障がい者）2人●カメラ組立・検査50人●総務責任者1人●塾講師2人●軽貨物自動車運転手2人●家電品の配送・設

備・電気工事1人●調理1人●土木作業員1人●自動車部品組立工（障がい者）3人●自動車整備士1人

浅川 仁那（修弘 新町）
 迫田 くるみ（仲幸 団地東）
 戸田 弥心菜（康弘 団地北）
 但馬 隆斗（富貴 佐尾）
 村上 美優（聡 東仁王）
 樋渡 結愛（俊雄 東仁王）
 加藤 豪太（慎一 南部）
 吉野 優人（茂樹 中部）
 桂木 彩妃（謙治 一北）
 房崎 恵都（彰宏 平原）
 久保平 伸之介（亮 内野）
 田邊 唯人（隆行 内野）
 旦部 悠仁（梓 野の井）
 坂本 斗佑真（誠二郎 嘉那井）

6月発注分の公共工事を報告します

●藤原児童クラブ施設整備

藤原小学校の放課後児童クラブで使用できるように教室を改造します。
 工期 6月16日～10月31日

●日出中学校フェンス改修

工期 6月15日～8月31日

●町道堀高校線舗装

日出陽谷高校跡地東側の新設道路舗装工事。延長104m、幅員4m～5m。
 工期 6月16日～7月29日

●上仁王排水池外溝工事

上水道事業で新設した上仁王排水池の門扉やフェンスの新設工事。
 工期 6月15日～8月31日

●町道会下線道路補修

町道会下線の辻の尾区で道路補修延長30mの舗装補修等の工事。
 工期 6月22日～8月20日

●藤原・川崎小学校インターホン設置

プールと職員室を連絡するインターホンを設置します。
 工期 6月20日～8月31日

●真那井幼稚園保育室エアコン設置

工期 6月20日～10月31日

●城下海岸遊歩道薄層舗装①

中の三地区の遊歩道をカラー舗装します。延長180m。
 工期 7月1日～8月31日

●城下海岸遊歩道薄層舗装②

太田地区の遊歩道をカラー舗装します。延長90m。
 工期 6月30日～8月31日

●第1号交通安全施設設置

藤原・川崎・日出・豊岡地区でガードレールやカーブミラー、区画線の設置工事を行います。
 工期 7月1日～8月9日

●豊岡小学校体育館屋根防水改修

豊岡小学校体育館の屋根が破損したので修繕します。面積498㎡
 工期 7月1日～7月31日

問合せ先 契約検査室
 ☎73・3117

お誕生おめでとう

（）内は保護者名・地区名

明石 ひかる（健二 太田）
 岡田 怜（泰鷹 太田）
 福岡 蒼羅（洋晃 太田）
 井上 陽太（伸二 中三）
 高橋 莉央（芳幸 中三）
 ジョシ 日向葵（ゴッル 西の二）
 浅川 仁太朗（修弘 新町）

ご冥福をお祈りいたします

（）内は行年・地区名

野村 雅子（65 中の三）
 望月 鐵也（69 西の一）
 財前 君子（75 下町）
 井上 六男（81 佐尾）
 小野ヒロ子（63 堀）
 河野 莞爾（82 日出団地）
 間藤 忠男（60 南部）
 衛藤 政則（84 一北）
 笠置 司文（86 内野）
 笠置ケマコ（84 内野）
 河野 則行（83 北大神）
 清家 隆之（64 後村）

* 以上6月届出分（敬称略）

情報をお待ちしています

「何かに一生懸命に打ち込んでいる人」、「目標に向かって頑張っている人」などを紹介するコーナー

「輝くひじ人」に掲載する人の情報をお待ちしています。

連絡先 政策推進課広報広聴係

☎ 73-3116

FAX 72-7294

全国環境保全型農業推進コンクール 優秀賞受賞

野菜がもつ本当の味を求めて



No.17

ひと

輝くひじ人

ともあき 青井 朝輝(29) 川崎内野

採りたてのキュウリを「ガブツ」と一口、甘味が口の中に広がります。日ごろ口にしていくキュウリと、こんなに味が違うものかと正直驚きました。

青井農園では、165アールの畑にキュウリ、トマト、オクラ、カボチャを季節ごとに栽培しています。

昨年度、農林水産省が実施した「全国環境保全型農業推進コンクール」で見事優秀賞を受賞しました。

有機栽培など自然環境にやさしい農法を評価するもので、各都道府県の環境保全型農業推進協議会等から推薦された、51事例の中から選ばれました。

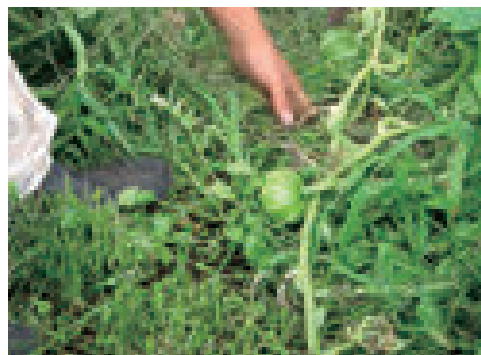
「うちの野菜は、すべて無農薬で化学肥料も一切使っていません」と話すのは、青井農園の青井朝輝さんです。

小さいころから土にふれ、父輝男さんの一生懸命に野菜を作る姿にあこがれていた朝輝さん。茨城県にある農業者大学校で本格的に農業について学びました。

卒業後は、実家に戻り輝男さんとともに、野菜作りを始めました。

20年ほど前から有機栽培を行っている青井農園、当時では珍しかったと言います。

「有機栽培は、野菜がもつ本当のおいしさを引き出せる農法だと思います。季節にあった旬な野菜を、自然の力に任せて作ってもらえばいいんです」。「でも、その分手間がかかるんですけど」と笑顔で話しま



雑草や昆虫と共生する野菜

す。

雑草は手で抜き、害虫が出れば手で駆除、愛情の込められた野菜が育ちます。

農園に行くと、たくさんの昆虫や雑草が、野菜と共生していました。

自然の恵みをいっぱいにした野菜、おいしいはずですよ。

キュウリやトマトが嫌いな子も、この野菜なら食べられると言われることもあるそうです。そんな消費

者の声が、やりがいにつながり、もっとおいしい野菜を作ろうという意気込みにつながっていると話します。

今は、ほとんどの野菜を県外の業者に販売していますが、「地域とのつながりを大切にした農業にも取り組みたい。将来的には、地域の人にもこの農園の野菜を味わってもらいたいと考えています」と話してくれました。

日出町の人のうごき

平成23年7月1日現在の
住民基本台帳の登録人口

人	口	28,657	(- 12)	+ 47
男		13,701	(- 10)	+ 22
女		14,956	(- 2)	+ 25
南端		317	(+ 3)	
豊岡		7,287	(+ 23)	
日出		5,886	(- 6)	
藤原		3,847	(+ 2)	
川崎		5,831	(- 20)	
大神		5,489	(- 14)	

世帯数 11,530 (+ 16) + 82

() 内は前月比

□ 内は今年4月1日比